

(研究機関の名称：広島市立広島市民病院)

現在、当院小児科で実施している研究へご協力をお願い

1. 研究課題名

トリソミー児の治療予後の検討

2. 対象となる方

2010年1月～2024年12月にトリソミー（13トリソミー、18トリソミー、21トリソミー）との病名で診断された方。診療録で診療・治療内容が十分な確認ができない方は除外します。

3. 研究の目的

トリソミー児（13トリソミー、18トリソミー、21トリソミー）は、染色体異常により様々な合併症（心臓、消化管、神経など）を持っており、医療介入を必要とすることが多い。近年NIPT（出生前診断）が導入されているが、出生前から出生後にご家族に説明する疾患情報や医療介入について、当院で診加療したトリソミー児の検討が有用となる。症例の集積情報を解析し、今後の医療に役立てたい。

4. 研究期間

2025年2月（倫理審査委員会承認後）～2027年3月31日（予定）

5. 研究に使用する試料・情報の種類

診療情報等：在胎週数、性別、体重、身長、基礎疾患、行った検査、治療等の結果

6. 研究組織

当院のみでの研究になります。

7. 研究責任者

広島市立広島市民病院小児科 〈部長〉 〈大野 令央義〉

8. お問い合わせ先

この研究は、広島市立広島市民病院倫理審査委員会の承認を得て実施しています。

この研究に使用する試料や情報は匿名化処理を行い、患者さんを特定できないようにしたうえで使用します。

また、患者さんを特定できないようにしたうえで、学会や論文で発表する予定です。

この研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

また、試料・情報をこの研究に使用されることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒730-8518 広島市中区基町7番33号

電話 (082) 221-2291 (代表)

広島市立広島市民病院小児科 部長 大野令央義